

長崎県知事賞

浜・地域の魅力を活かした漁村の活性化部門



受賞者名：かつもとちょうぎよぎょうきょうどうくみあいおきせんとく勝本町漁業協同組合沖船頭
市町名：壱岐市
主な取組：海難事故の防止や地元伝統行事等の継承

1. 取り組みの概要

- ①明治39年に起きた海難事故を受け、勝本漁民の操業の安全と相互扶助を目的に勝本浦19集落の代表で組織され、沖止めによる事故や遭難の防止、事故に備えた連絡指示や救助体制を整備して操業の安全確保に日々取り組んでいる。
- ②漁村集落のバックボーンである地元の祭事や儀式等の世話役を担って、伝統文化を継承し漁村の活性化や後継者の育成に取り組んでいる。

2. 受賞理由

- ①漁業者が自発的に始めた歴史ある取組により、漁民が安心して出漁し、また各人の事故防止への意識向上に繋がったことで時化や突風など悪天候に起因する事故や、遭難の発生をこれまで防いで無事故を実現していることが評価された。
- ②地元祭事における参拝方法等細部にわたって伝統が守られ、またそれを受け継ぐ後継者が育っていることや、地元の港祭りを先頭にたって盛り上げるなど地域活性化に果たす役割が大きいことが評価された。



全船沖止めの旗